



平成25年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月13日

上場会社名 株式会社北洋銀行(旧株式会社札幌北洋ホールディングス) 上場取引所 東・札
 コード番号 8524 URL <http://www.hokuyobank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石井 純二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 藤井 文世 (TEL) 011-261-1311
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月26日 配当支払開始予定日 平成24年12月10日
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	84,979	△0.7	9,864	△57.5	7,005	△59.9
24年3月期中間期	85,579	△1.2	23,225	23.4	17,477	53.3

(注) 包括利益 25年3月期中間期 △4,302百万円 (—%) 24年3月期中間期 △7,288百万円 (—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期中間期	19.41	11.70
24年3月期中間期	47.78	27.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	7,554,328	337,431	3.1	11.56
24年3月期	7,706,554	344,400	3.1	11.29

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 235,768百万円 24年3月期 242,526百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注) 「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第20号)」に基づき、算出しております。

(注) 25年3月期中間期の「連結自己資本比率(国内基準)」は、速報値であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
25年3月期	—	1.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.50	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は平成24年10月1日、当社子会社である株式会社北洋銀行を存続会社として吸収合併を実施いたしましたので、平成25年3月期(予想)配当に関しては、株式会社北洋銀行による予想配当額を記載しております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	159,200	△7.6	22,600	△54.2	18,000	△25.4	41.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は平成24年10月1日、当社子会社である株式会社北洋銀行を存続会社として吸収合併を実施いたしましたので、平成25年3月期の通期連結業績予想に関しては、株式会社北洋銀行の連結業績予想を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 有
 ③ 会計上の見積りの変更： 有
 ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数（中間期）

25年3月期中間期	399,406,530株	24年3月期	399,406,530株
25年3月期中間期	526,351株	24年3月期	526,181株
25年3月期中間期	398,880,215株	24年3月期中間期	398,880,582株

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	539	4.2	197	1.5	325	△11.2	359	22.1
24年3月期中間期	517	4.6	194	53.9	366	12.2	294	△7.5
	1株当たり 中間純利益							
	円 銭							
25年3月期中間期	0.90							
24年3月期中間期	0.73							

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期中間期	282,073	281,360	99.7
24年3月期	282,510	282,226	99.8

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 281,360百万円 24年3月期 282,226百万円

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
※ 平成25年3月期 第2四半期決算説明資料	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の経営成績につきまして、経常収益は、前中間連結会計期間に計上していた貸倒引当金の戻入益が無くなったことを主因とし、前中間連結会計期間比 6 億円減少し849億円となりました。一方、経常費用は、株式等の償却の増加を主因に前中間連結会計期間比127億円増加し751億円となりました。

これらの結果、経常利益は前中間連結会計期間比133億円減少し98億円となりました。中間純利益は、経常利益の減少を主因として、前中間連結会計期間比104億円減少し70億円となりました。

なお、当中間連結会計期間のセグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益は前中間連結会計期間比17億円減少し698億円、経常利益は同比129億円減少し97億円となりました。また、リース業の経常収益は前中間連結会計期間並みの137億円、経常利益は前中間連結会計期間比 1 億円減少し、5 億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の財政状態につきまして、貸出金は 5 兆5, 117億円と当中間連結会計期間において1, 345億円増加いたしました。預金及び譲渡性預金は 6 兆9, 311億円と当中間連結会計期間において1, 724億円減少いたしました。有価証券は 1 兆4, 745億円と当中間連結会計期間において588億円減少いたしました。

これらの結果、当中間連結会計期間末の総資産は 7 兆5, 543億円と当中間連結会計期間において1, 522億円減少し、負債は 7 兆2, 168億円と同1, 452億円減少いたしました。また、その他有価証券評価差額金が相場下落等の影響により319億円と当中間連結会計期間において126億円減少したことを主因として、純資産は3, 374億円と同69億円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年 5 月15日に公表いたしました平成25年 3 月期通期の業績予想に関して、現時点では変更いたしません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当ありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

銀行業を営む連結子会社において、平成10年4月1日以後に取得した建物（建物附属設備を除く）を除く有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法は、従来、定率法を採用していましたが、当中間連結会計期間より将来にわたり定額法へ変更しております。

この変更は、近年、銀行合併、システム統合、本社ビル及びシステムセンター新築移転等により一連の経営基盤の確立が概ね完了し、今後はこれらの経営基盤を中長期的に活用していくことになるため、使用実態に即して耐用年数の全期間にわたり、均等に費用配分する定額法が期間損益をより適正に示すと判断したためであります。

これにより、従来の方法に比べて、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ856百万円増加しております。

3. 中間連結財務諸表
(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	318,923	195,042
コールローン及び買入手形	197,734	118,670
買入金銭債権	16,104	11,559
商品有価証券	5,349	6,132
金銭の信託	1,342	1,001
有価証券	1,533,456	1,474,599
貸出金	5,377,125	5,511,715
外国為替	1,831	1,733
リース債権及びリース投資資産	44,267	44,534
その他資産	99,972	76,833
有形固定資産	98,057	97,578
無形固定資産	11,171	14,855
繰延税金資産	29,234	29,470
支払承諾見返	52,856	50,772
貸倒引当金	△80,872	△80,170
資産の部合計	7,706,554	7,554,328
負債の部		
預金	6,982,097	6,705,709
譲渡性預金	121,576	225,464
借入金	121,183	167,990
外国為替	14	55
その他負債	73,640	56,266
賞与引当金	1,628	1,676
退職給付引当金	3,304	2,732
睡眠預金払戻損失引当金	1,149	1,451
ポイント引当金	267	384
繰延税金負債	3	—
再評価に係る繰延税金負債	4,431	4,393
支払承諾	52,856	50,772
負債の部合計	7,362,154	7,216,897
純資産の部		
資本金	73,279	73,279
資本剰余金	69,866	69,866
利益剰余金	48,133	54,010
自己株式	△440	△440
株主資本合計	190,839	196,716
その他有価証券評価差額金	44,605	31,981
繰延ヘッジ損益	△349	△294
土地再評価差額金	7,432	7,364
その他の包括利益累計額合計	51,687	39,051
少数株主持分	101,873	101,663
純資産の部合計	344,400	337,431
負債及び純資産の部合計	7,706,554	7,554,328

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	85,579	84,979
資金運用収益	49,330	48,729
(うち貸出金利息)	41,565	39,733
(うち有価証券利息配当金)	7,480	8,744
役務取引等収益	13,741	13,549
その他業務収益	18,429	20,988
その他経常収益	4,078	1,712
経常費用	62,354	75,115
資金調達費用	3,393	2,908
(うち預金利息)	1,492	1,105
役務取引等費用	4,368	4,562
その他業務費用	12,450	12,723
営業経費	39,540	38,544
その他経常費用	2,601	16,377
経常利益	23,225	9,864
特別利益	12	7
固定資産処分益	12	7
特別損失	1,455	672
固定資産処分損	428	182
減損損失	1,026	489
税金等調整前中間純利益	21,782	9,199
法人税、住民税及び事業税	713	554
法人税等調整額	2,173	441
法人税等合計	2,886	995
少数株主損益調整前中間純利益	18,896	8,203
少数株主利益	1,418	1,198
中間純利益	17,477	7,005

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	18,896	8,203
その他の包括利益	△26,185	△12,506
その他有価証券評価差額金	△26,224	△12,561
繰延ヘッジ損益	39	55
中間包括利益	△7,288	△4,302
親会社株主に係る中間包括利益	△8,602	△5,562
少数株主に係る中間包括利益	1,313	1,259

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	73,279	73,279
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	73,279	73,279
資本剰余金		
当期首残高	69,866	69,866
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	69,866	69,866
利益剰余金		
当期首残高	24,675	48,133
当中間期変動額		
剰余金の配当	△598	△1,196
中間純利益	17,477	7,005
自己株式の処分	△0	—
土地再評価差額金の取崩	99	67
当中間期変動額合計	16,978	5,876
当中間期末残高	41,653	54,010
自己株式		
当期首残高	△439	△440
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	—
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△440	△440
株主資本合計		
当期首残高	167,380	190,839
当中間期変動額		
剰余金の配当	△598	△1,196
中間純利益	17,477	7,005
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	—
土地再評価差額金の取崩	99	67
当中間期変動額合計	16,978	5,876
当中間期末残高	184,359	196,716

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	51,547	44,605
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△26,119	△12,623
当中間期変動額合計	△26,119	△12,623
当中間期末残高	25,428	31,981
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△469	△349
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	39	55
当中間期変動額合計	39	55
当中間期末残高	△430	△294
土地再評価差額金		
当期首残高	7,317	7,432
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△99	△67
当中間期変動額合計	△99	△67
当中間期末残高	7,218	7,364
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	58,395	51,687
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△26,179	△12,635
当中間期変動額合計	△26,179	△12,635
当中間期末残高	32,216	39,051
少数株主持分		
当期首残高	101,133	101,873
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△268	△210
当中間期変動額合計	△268	△210
当中間期末残高	100,864	101,663
純資産合計		
当期首残高	326,909	344,400
当中間期変動額		
剰余金の配当	△598	△1,196
中間純利益	17,477	7,005
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	—
土地再評価差額金の取崩	99	67
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△26,448	△12,845
当中間期変動額合計	△9,469	△6,969
当中間期末残高	317,440	337,431

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

**平成 25 年 3 月期 第 2 四半期
決 算 説 明 資 料**

平成 24 年 11 月 13 日

**株式会社 北洋銀行
(旧株式会社 札幌北洋ホールディングス)**

＜目 次＞

I	平成 25 年 3 月期第 2 四半期決算概要.....	P 1
II	資料編.....	P 7
1.	第 2 四半期決算の概況.....	P 7
(1)	損益状況 【連結・北洋銀行】	P 7
(2)	有価証券等関係損益 【連結・北洋銀行】	P 9
(3)	コアOHR 【北洋銀行】	P 9
(4)	主要勘定残高..... 【北洋銀行】	P 9
(5)	利鞘 【北洋銀行】	P10
(6)	自己資本比率（速報値）..... 【連結・北洋銀行】	P10
(7)	繰延税金資産..... 【連結・北洋銀行】	P11
(8)	有価証券の評価損益 【連結・北洋銀行】	P12
(9)	従業員数・拠点数..... 【北洋銀行】	P12
2.	貸出金等の状況.....	P13
(1)	リスク管理債権の状況 【連結・北洋銀行】	P13
(2)	貸倒引当金の状況 【連結・北洋銀行】	P14
(3)	金融再生法に基づく開示債権 【北洋銀行】	P14
(4)	金融再生法に基づく開示債権の保全状況..... 【北洋銀行】	P14
(5)	不良債権最終処理額 【北洋銀行】	P15
(6)	開示債権の状況..... 【北洋銀行】	P15
(7)	業種別貸出金残高..... 【北洋銀行】	P16
(8)	個人向けローン残高・中小企業等貸出金..... 【北洋銀行】	P16
3.	平成 24 年 9 月期 北洋銀行財務諸表（単体）.....	P17
(1)	中間貸借対照表.....	P17
(2)	中間損益計算書.....	P19

【連結】 : 旧札幌北洋ホールディングスの連結ベースです。

【北洋銀行】 : 北洋銀行の単体ベースです。

但し、北洋銀行は平成 20 年 10 月 14 日付で札幌銀行と合併しておりますので、過去の数値については、原則として下記を（ベースに）記載しております。

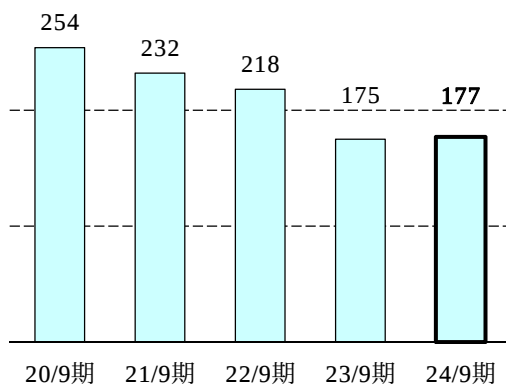
- ・経営成績に関する数値 20/9 期以前 北洋銀行と旧札幌銀行の 2 行合算
- ・財政状態に関する数値 20/9 末以前 北洋銀行と旧札幌銀行の 2 行合算

I 平成 25 年 3 月期第 2 四半期決算概要

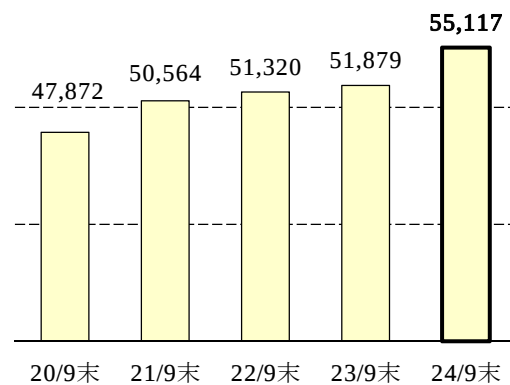
1. 要点【連結】

- ・ 連結コア業務純益は、177 億円と前年比 1 億円の増益となりました。資金利益、役務取引等利益は若干の減少となりましたが、経費が減少した事を主因とするものです。
- ・ 経常利益は、98 億円と前年比 133 億円の減益となりました。連結コア業務純益は増加したものの、一般貸倒引当金の戻入益が減少した事に加え、市況の影響による保有有価証券の減損処理に伴い、有価証券等関係損益が前年比 87 億円減少した事によるものです。
- ・ 貸出金(中間期末残高)は、全ての主体向け融資が増加し、5 兆 5,117 億円と前年比 3,238 億円増加いたしました。
- ・ 自己資本比率は、11.56%と前年比 0.08 ポイント上昇いたしました。

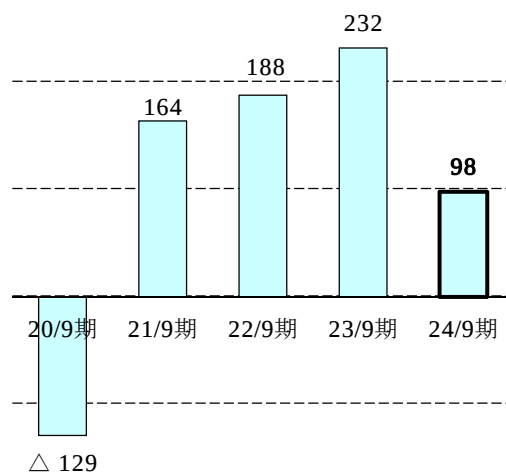
連結コア業務純益(億円)



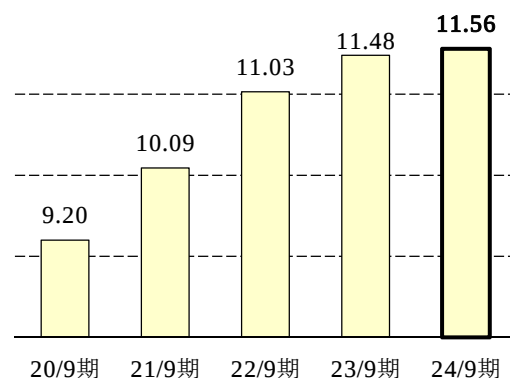
貸出金(億円)



経常利益(億円)



自己資本比率(%)



2. 収益

【連結】

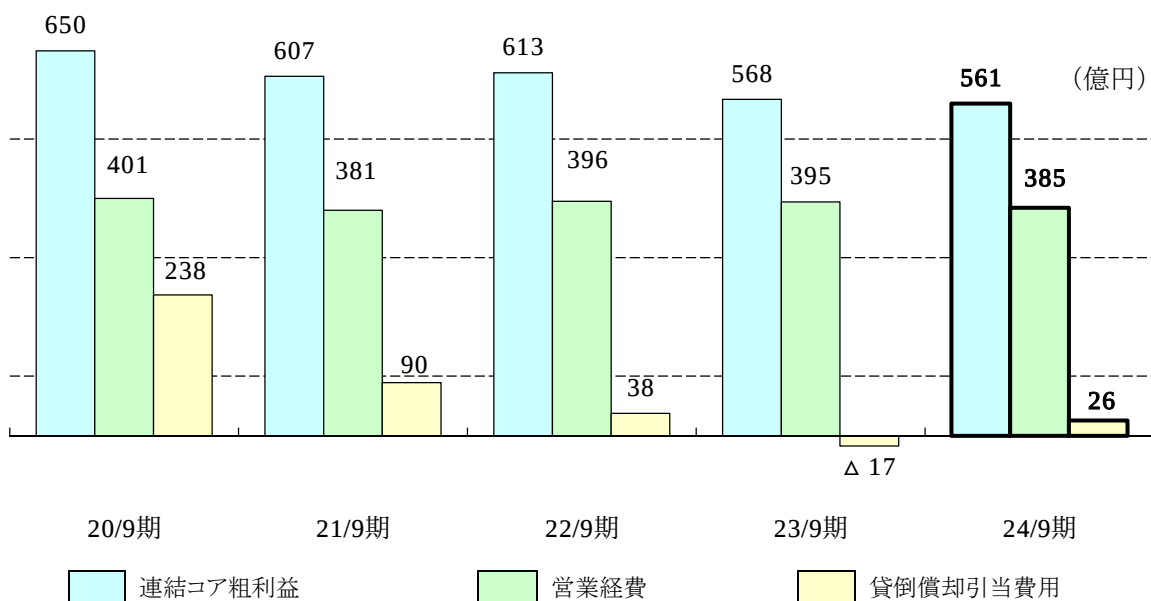
(単位:億円、%)

	23/9 期	24/9 期	前年比
連結コア粗利益	568	561	△7
資金利益	459	458	△1
役務取引等利益	93	89	△3
その他業務利益	15	13	△2
営業経費	395	385	△9
その他経常損益等	58	△77	△136
貸倒償却引当費用	△17	26	44
有価証券等関係損益	31	△56	△87
その他の経常損益	9	5	△4
経常利益	232	98	△133
中間純利益	174	70	△104
連結コア業務純益	175	177	1
コア OHR	69.0	68.4	△0.6

※ 連結コア粗利益＝連結粗利益－国債等債券関係損益
 連結粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益
 資金利益＝資金運用収益－(資金調達費用－金銭の信託運用見合費用)
 役務取引等利益＝役務取引等収益－役務取引等費用
 その他業務利益＝その他業務収益－その他業務費用
 その他経常損益等＝その他経常損益＋国債等債券関係損益
 有価証券等関係損益＝国債等債券関係損益＋株式等関係損益＋金銭の信託運用損益
 その他の経常損益には金銭の信託運用損益を含まない。
 連結コア業務純益＝連結コア粗利益－経費(除く臨時処理分)
 コアOHR＝経費(除く臨時処理分)÷連結コア粗利益 × 100

<関連頁 P.7、P.9>

- ・ 連結コア粗利益は、利回り低下に伴う預貸金収支の減少から資金利益が減少した事、役務取引等利益が減少した事を主因に、561 億円と前年比 7 億円の減少となりました。
- ・ 営業経費は幅広く削減を行い、385 億円と前年比 9 億円の減少となりました。
- ・ 経常利益は、一般貸倒引当金の戻入益が減少したことに加え、保有有価証券の減損処理に伴い有価証券等関係損益が減少した事を主因に、98 億円と前年比 133 億円の減益となりました。
- ・ 中間純利益は、経常利益の減少により、70 億円と前年比 104 億円の減益となりました。
- ・ 連結コア業務純益は 177 億円と前年比 1 億円の増益、コアOHRは 68.4%となりました。



【北洋銀行】

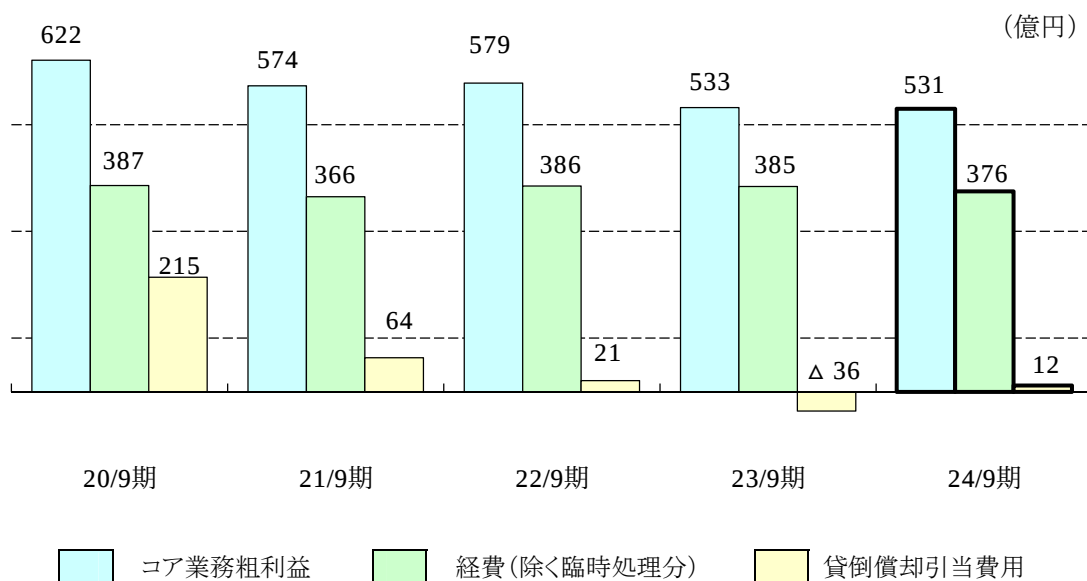
- コア業務粗利益は 531 億円と前年比 2 億円の減益となりました。役務取引等利益、その他業務利益は前年並みを確保しましたが、利回り低下に伴う預貸金収支の減少から資金利益が微減となったことが主因です。
- コア業務純益は 155 億円と前年比 6 億円の増益となりました。コア業務粗利益は若干減少しましたが、経費について、水道光熱費、賃借料、減価償却等が減少したことにより増益を確保したものです。
- 経常利益は、97 億円と前年比 129 億円の減益となりました。これは、一般貸倒引当金の戻入益が減少したことに加え、保有有価証券の減損処理に伴い有価証券等関係損益が減少したことを主因とするものです。なお、貸倒償却引当費用は、期初に見込んでいたよりも新規発生が少なかった事等から、中間予想対比では 48 億円の減少となっています。
- 以上の結果、中間純利益は、81 億円と前年比 107 億円の減益となりました。

(単位:億円、%)

	23/9 期	24/9 期	前年比
コア業務粗利益	533	531	△2
資金利益	458	457	△1
役務取引等利益	70	70	△0
その他業務利益	5	4	△0
経費(除く臨時処理分) (コア OHR)	385 (72.2)	376 (70.8)	△8 (△1.4)
コア業務純益	148	155	6
貸倒償却引当費用	△36	12	49
有価証券等関係損益	33	△50	△84
その他臨時損益	7	5	△2
経常利益	226	97	△129
中間純利益	189	81	△107

※ その他業務利益には国債等債券関係損益を含まない。
 その他臨時損益には金銭の信託運用損益を含まない。

< 関連頁 P.8、P.9 >



3. 資金・貸出金【北洋銀行】

- 北洋銀行の資金量は、法人預金及び個人預金が増加し、6兆9,553億円（前年比1,696億円増加、年率+2.4%）となりました。
また預かり資産は、4,938億円となり、資金量との合計額は7兆4,491億円（前年比1,408億円増加、年率+1.9%）となりました。
- 貸出金は、全ての主体向け貸出が増加し5兆5,614億円（前年比3,277億円増加、年率+6.2%）となりました。
また北海道内向け貸出は、5兆599億円（前年比897億円増加、年率+1.8%）となりました。

(単位:億円、%)

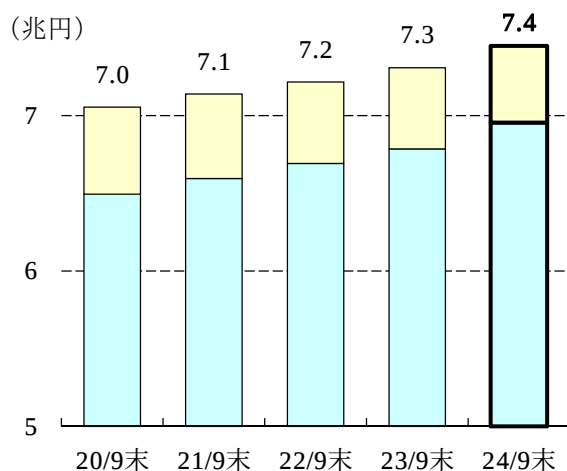
	23/9 末	24/9 末	前年比	年率
資金量	67,857	69,553	1,696	2.4
預かり資産	5,225	4,938	△287	△5.5
公共債保護預かり	3,637	3,500	△136	△3.7
投資信託	1,588	1,437	△151	△9.5
計	73,082	74,491	1,408	1.9
<参考>個人年金保険等	2,509	3,102	592	23.6
貸出金				
個人向けローン	15,760	15,921	160	1.0
中小企業等貸出金	33,816	34,753	936	2.7
貸出金	52,336	55,614	3,277	6.2
うち北海道内向け	49,701	50,599	897	1.8

※ 資金量 = 預金 + 譲渡性預金

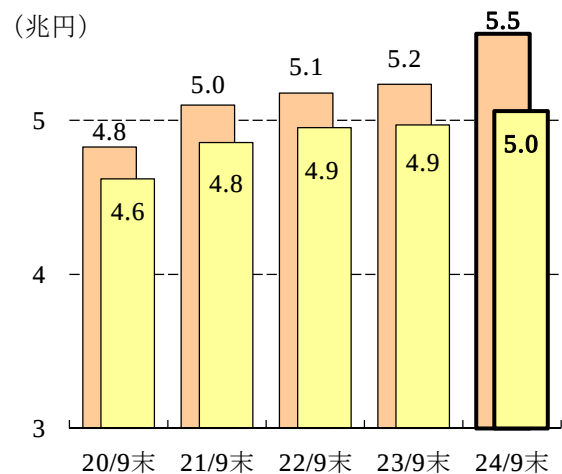
預かり資産 = 公共債保護預かり + 投資信託

中小企業等 = 資本金3億円(卸売業は1億円、小売・サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(卸売業・サービス業は100人、小売業は50人)以下の会社及び個人

<関連頁 P.9、16>

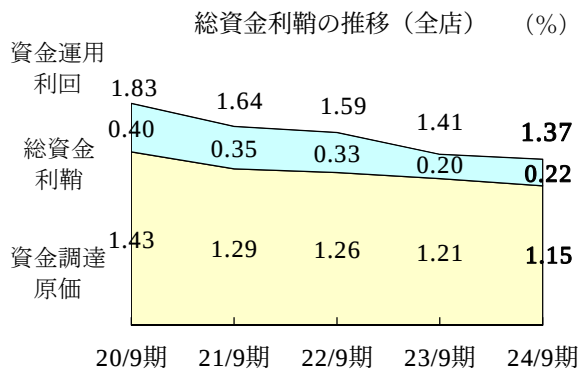


資金量 預かり資産



貸出金 うち北海道内向け

4. 利鞘【北洋銀行】



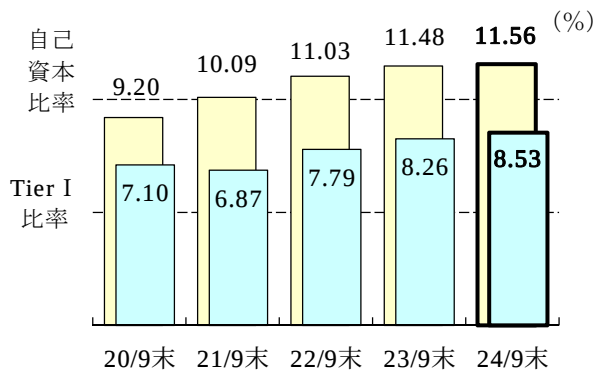
- 資金運用利回は、貸出金利回の低下により、有価証券利回が上昇するも、1.37%と前年比 0.04 ポイントの低下となりました。
- 資金調達原価は、経費率及び預金等利回の低下により 1.15%と前年比 0.06 ポイント低下しました。
- 以上により、総資金利鞘は 0.22%と前年比 0.02 ポイント上昇しました。

※ 総資金利鞘 = 資金運用利回 - 資金調達原価
 資金調達原価 = (資金調達費用 + 経費 - 金銭の信託運用見合費用)
 $\times$ 期中日数 $\div$ 365 $\div$ 資金調達勘定平残 $\times$ 100

< 関連頁 P.10 > (単位: %)

	23/9 期	24/9 期	前年比
資金運用利回 ①	1.41	1.37	△0.04
貸出金利回 ②	1.61	1.48	△0.13
有価証券利回	0.95	1.14	0.19
資金調達原価 ③	1.21	1.15	△0.06
預金等利回 ④	0.04	0.03	△0.01
預貸金レート差 ②-④	1.57	1.45	△0.12
総資金利鞘 ①-③	0.20	0.22	0.02

5. 自己資本比率(国内基準)【連結】



- 連結の自己資本比率は11.56%と前年比 0.08ポイント上昇、Tier I 比率は8.53%と前年比0.27ポイント上昇いたしました。
- 利益の積上げによる自己資本の増加等によるものです。

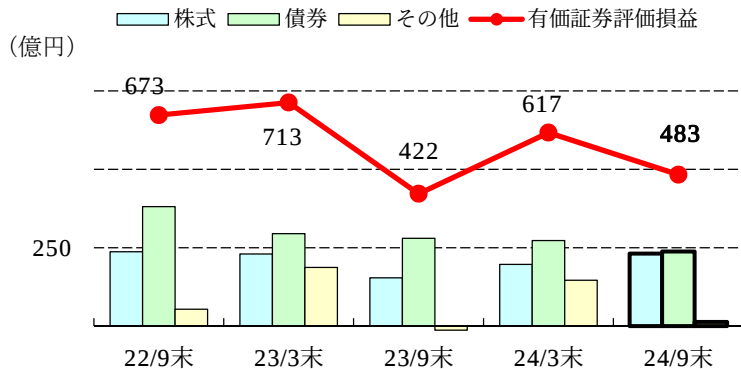
※ 24/9 末の自己資本比率は速報値。

< 関連頁 P.10 >

(単位: 億円、%)

	札幌北洋グループ(連結)			北洋銀行(単体)		
	23/9 末	24/9 末	前年比	23/9 末	24/9 末	前年比
自己資本比率	11.48	11.56	0.08	11.21	11.18	△0.03
Tier I 比率	8.26	8.53	0.27	7.65	7.88	0.23
自己資本	3,952	4,028	76	3,821	3,857	36
Tier I	2,844	2,973	129	2,606	2,722	115
Tier II	1,119	1,069	△50	1,222	1,145	△76
リスクアセット等	34,417	34,848	430	34,063	34,503	439

6. 有価証券評価損益【連結】



・有価証券評価損益は、相場低迷の影響等により483億円の評価益と、前期末比133億円減少いたしました。

<関連頁 P.12>

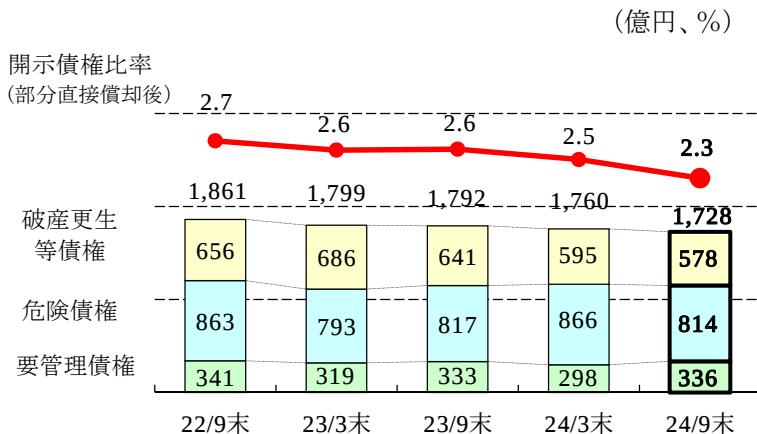
(単位:億円)

	札幌北洋グループ(連結)			北洋銀行(単体)		
	24/3 末	24/9 末	前期末比	24/3 末	24/9 末	前期末比
有価証券評価損益	617	483	△133	608	473	△134
株式	197	231	33	189	221	32
債券	273	238	△34	273	238	△34
その他	146	13	△132	146	13	△132

<ご参考>

日経平均株価(円)	10,083	8,870	△1,213
新発 10 年国債利回(%)	0.985	0.765	△0.220

7. 金融再生法開示債権【北洋銀行】



・金融再生法開示債権は、最終処理の進展により1,728億円と前年比63億円減少しました。

・開示債権比率(部分直接償却後)は2.37%と前年比0.24ポイント改善いたしました。

<関連頁 P.14>

(単位:億円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比
破産更生等債権	641	578	△62
危険債権	817	814	△3
要管理債権	333	336	2
金融再生法開示債権	1,792	1,728	△63
(開示債権比率)	(3.35)	(3.04)	(△0.31)
※ 部分直接償却後	2.61	2.37	△0.24

※部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数を記載しております。

Ⅱ 資料編

1. 第2四半期決算の概況

(1) 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	23/9 期	24/9 期	前年比
経常収益	85,579	84,979	△600
連結粗利益	61,290	63,074	1,784
除く 国債等債券関係損益	56,873	56,143	△730
資金利益	45,939	45,821	△118
役務取引等利益	9,372	8,987	△385
その他業務利益	5,978	8,265	2,287
うち国債等債券関係損益	4,416	6,930	2,514
営業経費	39,540	38,544	△996
その他経常損益	1,476	△14,665	△16,141
貸倒償却引当費用	△1,743	2,667	4,410
貸出金償却	144	100	△44
個別貸倒引当金繰入額	(注1) (5,537)	4,047	4,047
債権売却損	200	159	△41
その他	320	320	0
一般貸倒引当金繰入額	(△7,785)	△1,960	△1,960
貸倒引当金戻入益	△2,247	—	2,247
償却債権取立益	△161	△1	160
株式等関係損益	△1,274	△12,560	△11,286
その他の経常損益	1,007	562	△445
経常利益	23,225	9,864	△13,361
特別損益	△1,442	△664	778
税金等調整前中間純利益	21,782	9,199	△12,583
法人税、住民税及び事業税	713	554	△159
法人税等調整額	2,173	441	△1,732
法人税等合計	2,886	995	△1,891
少数株主利益	1,418	1,198	△220
中間純利益	17,477	7,005	△10,472
連結実質業務純益	21,999	24,640	2,641
連結業務純益	21,999	26,600	4,601
連結コア業務純益	17,583	17,709	126

(注) 1. 23/9 期は、貸倒引当金の取崩額が繰入額を上回ったため、差額（個別貸倒引当金繰入額と一般貸倒引当金繰入額の合計金額）を貸倒引当金戻入益として計上しております。

2. 連結粗利益＝[資金運用収益－(資金調達費用－金銭の信託運用見合費用)]
 ＋[役務取引等収益－役務取引等費用]＋[その他業務収益－その他業務費用]
3. 連結実質業務純益＝連結粗利益－経費(臨時処理分を除く)
4. 連結業務純益＝連結実質業務純益－一般貸倒引当金繰入額
5. 連結コア業務純益＝連結業務純益－一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

(連結対象会社数)

(単位:社)

	23/9 期	24/9 期	前年比
連結子会社数	5	5	—
持分法適用会社数	—	—	—

【北洋銀行】

(単位: 百万円)

	23/9 期	24/9 期	前年比
経常収益	71,639	69,874	△1,765
業務粗利益	57,813	60,120	2,307
除く 国債等債券関係損益	53,397	53,189	△208
国内業務粗利益	56,939	59,190	2,251
資金利益	45,176	45,163	△13
役務取引等利益	7,011	7,001	△10
その他業務利益	4,750	7,026	2,276
国際業務粗利益	874	929	55
資金利益	646	555	△91
役務取引等利益	59	64	5
その他業務利益	169	310	141
経費 (除く 臨時処理分)	38,567	37,679	△888
人件費	15,216	15,179	△37
物件費	20,215	19,415	△800
税金	3,134	3,084	△50
実質業務純益	(注1) 19,246	22,440	3,194
一般貸倒引当金繰入額 ①	(△8,067)	△1,906	△1,906
業務純益	19,246	24,346	5,100
うち国債等債券関係損益	4,416	6,930	2,514
コア業務純益	14,830	15,509	679
臨時損益	3,419	△14,620	△18,039
貸倒損失額 ②	322	3,170	2,848
貸出金償却	2	3	1
個別貸倒引当金繰入額	(4,223)	2,847	2,847
債権売却損	—	—	—
その他	320	320	0
貸倒引当金戻入益 ③	3,843	—	△3,843
償却債権取立益 ④	160	0	△160
株式等関係損益	△1,058	△11,979	△10,921
その他臨時損益	796	529	△267
経常利益	22,665	9,724	△12,941
特別損益	△1,442	△659	783
うち固定資産処分損	428	177	△251
うち減損損失	1,026	489	△537
税引前中間純利益	21,222	9,065	△12,157
法人税、住民税及び事業税	47	286	239
法人税等調整額	2,252	653	△1,599
法人税等合計	2,300	939	△1,361
中間純利益	18,922	8,126	△10,796
貸倒償却引当費用 ①+②-③-④	△3,681	1,264	4,945

(注) 1. 23/9 期は、貸倒引当金の取崩額が繰入額を上回ったため、差額（一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計金額）を貸倒引当金戻入益として計上しております。

2. 実質業務純益＝業務粗利益－経費（除く 臨時処理分）

3. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

(2) 有価証券等関係損益

【連結】

【北洋銀行】

(単位: 百万円)

	23/9 期	24/9 期	前年比	23/9 期	24/9 期	前年比
国債等債券関係損益 ①	4,416	6,930	2,514	4,416	6,930	2,514
売却益	4,479	7,118	2,639	4,479	7,118	2,639
償還益	35	40	5	35	40	5
売却損	42	228	186	42	228	186
償還損	—	—	—	—	—	—
償 却	56	—	△56	56	—	△56
株式等関係損益 ②	△1,274	△12,560	△11,286	△1,058	△11,979	△10,921
売却益	228	201	△27	227	201	△26
売却損	658	217	△441	658	130	△528
償 却	844	12,545	11,701	627	12,050	11,423
有価証券関係損益計 ①+②	3,141	△5,630	△8,771	3,358	△5,048	△8,406
金銭の信託運用損益 ③	7	3	△4	7	3	△4
有価証券等関係損益計 ①+②+③	3,149	△5,626	△8,775	3,366	△5,045	△8,411

(3) コアOHR

【北洋銀行】

(単位: %)

	23/9 期	24/9 期	前年比	24/3 期
コアOHR	72.22	70.84	△1.38	70.56

(注) コアOHR = 経費 ÷ 業務粗利益(除く国債等債券関係損益) × 100

(4) 主要勘定残高

【北洋銀行】

(単位: 百万円)

	23/9 期	24/9 期	前年比	24/3 期
末 残	資金量	6,785,711	6,955,313	169,602
	貸出金	5,233,651	5,561,434	327,783
	有価証券	1,537,570	1,469,679	△67,891
平 残	資金量	6,788,361	6,897,444	109,083
	貸出金	5,125,207	5,358,115	232,908
	有価証券	1,549,948	1,507,598	△42,350

(注) 資金量 = 預金 + 譲渡性預金

(参考) 預かり資産等残高

【北洋銀行】

(単位: 百万円)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
預かり資産	522,579	493,801	△28,778	502,988
公共債	363,704	350,027	△13,677	357,131
投資信託	158,875	143,774	△15,101	145,857
個人年金保険等	250,916	310,205	59,289	279,134

(5) 利鞘

【北洋銀行】

(単位: %)

		全 店				国内業務部門			
		23/9 期	24/9 期	前年比	24/3 期	23/9 期	24/9 期	前年比	24/3 期
資金運用利回	①	1.41	1.37	△0.04	1.42	1.40	1.36	△0.04	1.40
貸出金利回	②	1.61	1.48	△0.13	1.60	1.61	1.48	△0.13	1.60
有価証券利回		0.95	1.14	0.19	1.01	0.91	1.14	0.23	0.95
資金調達原価	③	1.21	1.15	△0.06	1.19	1.19	1.13	△0.06	1.18
預金等利回	④	0.04	0.03	△0.01	0.04	0.04	0.03	△0.01	0.04
外部負債利回		2.69	2.56	△0.13	2.67	2.69	2.56	△0.13	2.67
預貸金レート差	②-④	1.57	1.45	△0.12	1.56	1.57	1.45	△0.12	1.56
総資金利鞘	①-③	0.20	0.22	0.02	0.23	0.21	0.23	0.02	0.22

(6) 自己資本比率

24/9 末の自己資本比率は速報値であります。

【連結】

(単位: 百万円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
自己資本比率	11.48	11.56	0.08	11.29
Tier I 比率	8.26	8.53	0.27	8.24
Tier I ①	284,411	297,349	12,938	290,406
Tier II ②	111,975	106,955	△5,020	108,963
うち自己資本計上の土地再評価差額	5,664	5,291	△373	5,338
うち劣後債務	84,800	84,800	—	84,800
控除項目 ③	1,177	1,448	271	1,457
自己資本 ①+②-③	395,210	402,856	7,646	397,913
リスクアセット等	3,441,769	3,484,838	43,069	3,521,418
繰延税金資産 (純額)	45,319	29,470	△15,849	29,230
繰延税金資産比率	15.93	9.91	△6.02	10.06

【北洋銀行】

(単位: 百万円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
自己資本比率	11.21	11.18	△0.03	10.91
Tier I 比率	7.65	7.88	0.23	7.59
Tier I ①	260,622	272,205	11,583	264,741
Tier II ②	122,220	114,581	△7,639	116,534
うち自己資本計上の土地再評価差額	5,630	5,291	△339	5,338
うち劣後債務	95,300	95,300	—	95,300
控除項目 ③	654	994	340	980
自己資本 ①+②-③	382,188	385,791	3,603	380,295
リスクアセット等	3,406,399	3,450,331	43,932	3,483,870
繰延税金資産 (純額)	44,217	28,201	△16,016	28,141
繰延税金資産比率	16.96	10.36	△6.60	10.63

(注) 繰延税金資産比率=繰延税金資産 (純額) ÷ Tier I × 100

(7) 繰延税金資産 <繰延税金資産・負債の発生原因別内訳>

【連結】

(単位: 百万円)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
繰延税金資産合計 ①	60,646	43,482	△17,164	43,921
貸倒引当金	27,570	19,876	△7,694	19,920
有価証券評価損	48,652	38,980	△9,672	36,746
退職給付引当金	3,504	2,747	△757	2,946
税務上の繰越欠損金	24,221	18,383	△5,838	19,206
その他	5,896	7,073	1,177	6,127
評価性引当額	△49,198	△43,578	5,620	△41,026
繰延税金負債合計 ②	15,327	14,011	△1,316	14,690
その他有価証券評価差額金	14,722	13,482	△1,240	14,160
固定資産圧縮積立金	604	529	△75	529
繰延税金資産 (純額) ①－②	45,319	29,470	△15,849	29,230

【北洋銀行】

(単位: 百万円)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
繰延税金資産合計 ①	59,169	41,886	△17,283	42,512
貸倒引当金	23,390	16,631	△6,759	16,896
有価証券評価損	49,742	40,166	△9,576	37,704
退職給付引当金	3,429	2,679	△750	2,877
税務上の繰越欠損金	24,221	18,135	△6,086	19,206
その他	5,523	6,544	1,021	5,543
評価性引当額	△47,136	△42,271	4,865	△39,716
繰延税金負債合計 ②	14,952	13,684	△1,268	14,370
その他有価証券評価差額金	14,347	13,155	△1,192	13,840
固定資産圧縮積立金	604	529	△75	529
繰延税金資産 (純額) ①－②	44,217	28,201	△16,016	28,141

(8) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法 (評価差額を損益処理)
その他有価証券	時価法 (評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関係会社株式	原価法

② 評価損益

【連結】

(単位: 百万円)

	24/3 末			24/9 末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	24/3 末比	評価益	評価損
その他有価証券	61,703	74,449	12,745	48,334	△13,369	61,975	13,640
株式	19,726	24,495	4,768	23,122	3,396	24,725	1,602
債券	27,344	27,529	184	23,855	△3,489	24,024	169
その他	14,631	22,424	7,792	1,356	△13,275	13,225	11,868

【北洋銀行】

(単位: 百万円)

	24/3 末			24/9 末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	24/3 末比	評価益	評価損
その他有価証券	60,877	73,546	12,668	47,379	△13,498	60,994	13,615
株式	18,901	23,592	4,691	22,167	3,266	23,744	1,577
債券	27,344	27,529	184	23,855	△3,489	24,024	169
その他	14,631	22,424	7,792	1,356	△13,275	13,225	11,868

(9) 従業員数・拠点数 【北洋銀行】

① 従業員数 (就業人員数)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
従業員数 (人)	3,591	3,510	△81	3,491

② 拠点数

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
店舗数 (店)	190	187	△3	189
海外駐在員事務所	2	2	—	2

(注) 店舗数: 出張所を含む有人店舗及び振込専用支店

2. 貸出金等の状況

○ 部分直接償却：未実施

※部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数も以下の各表で記載しております。

○ 未収利息不計上基準：自己査定に基づく債務者区分

(1) リスク管理債権の状況

【連結】

(単位:百万円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
破綻先債権	26,983	28,603	1,620	27,444
延滞債権	121,159	112,781	△8,378	119,517
3カ月以上延滞債権	372	612	240	744
貸出条件緩和債権	33,010	33,162	152	29,266
合 計	181,525	175,159	△6,366	176,973
部分直接償却後	139,578	134,578	△5,000	137,515
貸出金残高(未残)	5,187,915	5,511,715	323,800	5,377,125

(貸出金残高比)

破綻先債権	0.52	0.51	△0.01	0.51
延滞債権	2.33	2.04	△0.29	2.22
3カ月以上延滞債権	0.00	0.01	0.01	0.01
貸出条件緩和債権	0.63	0.60	△0.03	0.54
合 計	3.49	3.17	△0.32	3.29

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
破綻先債権	23,073	25,016	1,943	24,458
延滞債権	119,929	111,962	△7,967	118,706
3カ月以上延滞債権	349	487	138	607
貸出条件緩和債権	32,996	33,144	148	29,253
合 計	176,349	170,610	△5,739	173,026
部分直接償却後	136,602	132,208	△4,394	135,372
貸出金残高(未残)	5,233,651	5,561,434	327,783	5,428,137

(貸出金残高比)

破綻先債権	0.44	0.44	0.00	0.45
延滞債権	2.29	2.01	△0.28	2.18
3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	0.01
貸出条件緩和債権	0.63	0.59	△0.04	0.53
合 計	3.36	3.06	△0.30	3.18

(2) 貸倒引当金の状況

【連結】

(単位:百万円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
貸倒引当金	92,970	80,170	△12,800	80,872
一般貸倒引当金	25,256	16,864	△8,392	18,825
個別貸倒引当金	67,713	63,306	△4,407	62,047
引当率	51.21	45.77	△5.44	45.69

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
貸倒引当金	81,405	70,208	△11,197	71,632
一般貸倒引当金	21,839	13,990	△7,849	15,896
個別貸倒引当金	59,566	56,218	△3,348	55,736
引当率	46.16	41.15	△5.01	41.39

(注) 引当率＝貸倒引当金÷リスク管理債権×100

(3) 金融再生法に基づく開示債権

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末	24/3 比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	64,113	57,833	△6,280	59,503	△1,670
危険債権	81,775	81,409	△366	86,693	△5,284
要管理債権	33,346	33,631	285	29,860	3,771
合計 (A)	179,236	172,874	△6,362	176,057	△3,183
部分直接償却後	138,950	133,958	△4,992	137,918	△3,960
正常債権	5,168,249	5,506,219	337,970	5,366,600	139,619
総与信額 (B)	5,347,485	5,679,093	331,608	5,542,657	136,436
部分直接償却後	5,307,199	5,640,177	332,978	5,504,518	135,659
開示債権比率	3.35	3.04	△0.31	3.17	△0.13
部分直接償却後	2.61	2.37	△0.24	2.50	△0.13

(注) 開示債権比率＝(A)÷(B)×100

(4) 金融再生法に基づく開示債権の保全状況 (24/9 末)

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	担保・保証等	貸倒引当金	引当率	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,135	42,697	100.00	100.00
危険債権	48,763	11,664	35.72	74.22
要管理債権	15,359	2,924	16.00	54.36
合 計	79,258	57,286	61.19	78.98

(注) 保全率＝(担保・保証等＋貸倒引当金)÷債権額×100

引当率＝貸倒引当金÷(債権額－担保・保証等)×100

(参考) 開示債権の保全状況の推移

【北洋銀行】

(単位: 百万円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
保全額	146,512	136,544	△9,968	142,807
担保・保証等	86,539	79,258	△7,281	85,634
貸倒引当金	59,972	57,286	△2,686	57,172
開示債権 合計	179,236	172,874	△6,362	176,057
保全率	81.74	78.98	△2.76	81.11
引当率	64.69	61.19	△3.50	63.22

(5) 不良債権最終処理額

【北洋銀行】

(単位: 百万円)

	23/9 期	24/9 期	前年比	24/3 期
債権処理額	4,193	2,009	△2,184	9,327
直接償却額	3,447	1,945	△1,502	5,671
債権売却額	746	64	△682	3,655

(6) 開示債権の状況 (24/9 末)

【北洋銀行】

(単位: 億円、%)

自己査定 与信残高	分類額				金融再生法 開示債権額	担保・ 保証等	貸倒 引当金	引当率	保全率
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先					破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権				
253 [47]	226 [21]	26	—	—	578 [189]	151	426	100.00	100.00
実質破綻先					危険債権				
325 [141]	244 [61]	80	—	—	814	487	116	35.72	74.22
破綻懸念先					要管理債権				
814	187	300	325		336	153	29	16.00	54.36
要 注 意 先	要管理先				合計(A)				
	719	103	616		1,728 [1,339]	792	572	61.19	78.98
要 注 意 先	要管理先 以外				正常債権				
	5,284	1,374	3,909		55,062	※総与信に占める開示債権の比率			
正常先					総与信(B)				
49,394	49,394				56,790 [56,401]				
合 計						開示債権比率(A/B)		3.04	
56,790 [56,401]	51,532 [51,142]	4,933	325	—		部分直接償却後		2.37	

(注) 1. 破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みであります。

2. 部分直接償却は未実施ですが、参考として[]内に部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。

(7) 業種別貸出金残高

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
貸出金計	5,233,651	5,561,434	327,783	5,428,137
製造業	372,753	401,341	28,588	397,161
農業、林業	20,082	21,001	919	20,992
漁業	2,027	2,347	320	2,440
鉱業、採石業、砂利採取業	7,414	7,498	84	6,619
建設業	268,230	262,463	△5,767	265,298
電気・ガス・熱供給・水道業	64,342	69,476	5,134	69,735
情報通信業	34,106	39,475	5,369	36,696
運輸業、郵便業	114,743	143,739	28,996	130,973
卸売業、小売業	603,803	600,319	△3,484	600,817
金融業、保険業	151,341	199,321	47,980	177,943
不動産業、物品賃貸業	546,754	551,000	4,246	573,587
各種サービス業	504,003	531,731	27,728	538,170
地方公共団体	1,093,800	1,267,390	173,590	1,147,432
その他	1,450,248	1,464,328	14,080	1,460,267

(業種別リスク管理債権)

(単位:百万円)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
貸出金計	176,349	170,610	△5,739	173,026
製造業	21,791	27,817	6,026	23,045
農業、林業	1,480	1,488	8	1,429
漁業	57	48	△9	52
鉱業、採石業、砂利採取業	208	241	33	266
建設業	39,669	36,980	△2,689	38,497
電気・ガス・熱供給・水道業	21	22	1	19
情報通信業	1,646	1,892	246	1,807
運輸業、郵便業	2,664	2,360	△304	2,480
卸売業、小売業	25,659	25,410	△249	24,731
金融業、保険業	5,418	4,236	△1,182	4,379
不動産業、物品賃貸業	26,709	25,987	△722	26,237
各種サービス業	31,449	24,990	△6,459	30,921
地方公共団体	—	—	—	—
その他	19,573	19,134	△439	19,156

(8) 個人向けローン残高・中小企業等貸出金

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
個人向けローン残高	1,576,061	1,592,145	16,084	1,590,729
住宅ローン残高	1,516,411	1,532,920	16,509	1,532,178
その他ローン残高	59,650	59,225	△425	58,551

(単位:百万円、%)

	23/9 末	24/9 末	前年比	24/3 末
中小企業等貸出金残高	3,381,678	3,475,343	93,665	3,478,413
貸出金に占める割合	64.61	62.49	△2.12	64.08

3. 平成24年9月期 北洋銀行財務諸表（単体）

(1) 中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	316,112	192,385
コールローン	197,734	118,670
買入金銭債権	16,104	11,559
商品有価証券	5,349	6,132
金銭の信託	1,342	1,001
有価証券	1,528,009	1,469,679
貸出金	5,428,137	5,561,434
外国為替	1,831	1,733
その他資産	68,150	47,423
有形固定資産	96,615	96,368
無形固定資産	11,102	14,801
繰延税金資産	28,141	28,201
支払承諾見返	52,856	50,772
貸倒引当金	△71,632	△70,208
資産の部合計	7,679,855	7,529,955
負債の部		
預金	6,993,754	6,716,428
譲渡性預金	134,996	238,884
借入金	120,944	167,386
外国為替	14	55
その他負債	49,296	34,538
未払法人税等	413	345
リース債務	2,242	2,266
その他の負債	46,640	31,927
賞与引当金	1,445	1,487
退職給付引当金	3,115	2,544
睡眠預金払戻損失引当金	1,149	1,451
ポイント引当金	220	328
再評価に係る繰延税金負債	4,431	4,393
支払承諾	52,856	50,772
負債の部合計	7,362,224	7,218,271

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	80,513	80,513
資本準備金	50,001	50,001
その他資本剰余金	30,512	30,512
利益剰余金	64,596	71,320
利益準備金	670	964
その他利益剰余金	63,926	70,356
固定資産圧縮積立金	968	968
繰越利益剰余金	62,957	69,387
株主資本合計	266,211	272,935
その他有価証券評価差額金	44,337	31,678
繰延ヘッジ損益	△349	△294
土地再評価差額金	7,432	7,364
評価・換算差額等合計	51,419	38,748
純資産の部合計	317,631	311,683
負債及び純資産の部合計	7,679,855	7,529,955

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	71,639	69,874
資金運用収益	49,304	48,721
(うち貸出金利息)	(41,588)	(39,777)
(うち有価証券利息配当金)	(7,431)	(8,693)
役務取引等収益	11,826	12,016
その他業務収益	5,019	7,565
その他経常収益	5,488	1,571
経常費用	48,974	60,150
資金調達費用	3,482	3,003
(うち預金利息)	(1,493)	(1,106)
役務取引等費用	4,756	4,951
その他業務費用	99	228
営業経費	38,809	37,789
その他経常費用	1,827	14,176
経常利益	22,665	9,724
特別利益	12	7
特別損失	1,454	666
税引前中間純利益	21,222	9,065
法人税、住民税及び事業税	47	286
法人税等調整額	2,252	653
法人税等合計	2,300	939
中間純利益	18,922	8,126